

地方農政局長
北海道農政事務所長
内閣府沖縄総合事務局農林水産部長 } 殿

(農林水産省) *¹消費・安全局長 (公印)
(農林水産省) *¹生産局長 (公印)

無登録農薬と判断された資材への対応について

株式会社三浦グリーンビジネスが輸入・販売している「NEW碧露」(商品名)及び「緑豊」(商品名)については、独立行政法人農林水産消費安全技術センターにおいて分析した結果、別添のとおり、農薬の有効成分であるピレトリン又はロテノンが含まれていることが判明した。

スプレータイプの「NEW碧露」は、ピレトリンの含有量等から、農薬取締法(昭和23年法律第82号)第2条に基づく農林水産大臣の登録が必要な農薬に該当しますが、農薬として登録されておらず、無登録農薬に該当するものである。

乳剤タイプの「NEW碧露」及び「緑豊」についても、ロテノンが検出されたことから、無登録農薬と判断しました。ロテノンは、その性質から①散布者の安全のためのマスク等の防護装備が必要であり、さらに、②魚毒性を有する水質汚濁性の物質であり、環境中への放出を防止することが必要である。

また、立入検査の結果、「NEW碧露」を原料とする「凱亜」という資材を販売していたことも明らかとなり、この「凱亜」も無登録農薬の疑いがあると判断した。

このため、当該資材を輸入・販売した株式会社三浦グリーンビジネス等に対し、当該資材(「NEW碧露」、「NEW碧露スプレー」、「緑豊」、「凱亜」)の回収等を指導しているところである。各都道府県に対しては、そもそも無登録農薬を生産者等が使用することがないように添付したリーフレット等を用いて再度、注意喚起するよう、別紙のとおり通知したところであることから、貴職より、下記事項に係る対応をとるべきことについて、貴局管下地方農政事務所に対して通知されたい。^{*2}(参考までに通知する。)^{*3}

記

- 1 当該資材を保有している販売者に対しては、これを販売することなく、直ちに輸入業者に返品するよう指導するとともに、来店者の目に付く場所(店頭、販売棚等)に、当該資材の河川等への投棄を行わず、速やかな返品を促す注意喚起を掲示するよう指導すること。
- 2 当該資材を保有している生産者に対しては、これを使用することなく、直ちに販売者を通じて輸入業者に返品するよう、指導すること。

3 農作物に対して本年2月中に当該資材を使用したという事実を把握した場合は、当該資材の使用実態等を調査し、食品としての安全を確保する観点から、農薬取締法及び食品衛生法に基づき、当該農作物の取扱いについて適切に指導を行うこと。また、このことを速やかに農林水産省農薬対策室に報告すること。

(※1)：内閣府沖縄総合事務局長あてに記載する。

(※2)：北海道農政事務所長及び内閣府沖縄総合事務局農林水産部長あては下線部を削除する。

(※3)：北海道農政事務所長及び内閣府沖縄総合事務局農林水産部長あてに記載する。

19消安第13708号
平成20年2月27日

別記団体の長 殿

農林水産省消費・安全局長 (公印)

農林水産省生産局長 (公印)

無登録農薬と判断された資材への対応について

株式会社三浦グリーンビジネスが販売している資材「NEW碧露」(商品名)及び「緑豊」(商品名)については、独立行政法人農林水産消費安全技術センターにおいて分析した結果、別添のとおり、農薬の有効成分であるピレトリン又はロテノンが含まれていることが判明しました。

スプレータイプの「NEW碧露」は、ピレトリンの含有量等から、農薬取締法(昭和23年法律第82号)第2条に基づく農林水産大臣の登録が必要な農薬に該当しますが、農薬として登録されておらず、無登録農薬に該当するものです。

乳剤タイプの「NEW碧露」及び「緑豊」についても、ロテノンが検出されたことから、無登録農薬と判断しました。ロテノンは、その性質から①散布者の安全のためのマスク等の防護装備が必要であり、さらに、②魚毒性を有する水質汚濁性の物質であり、環境中への放出を防止することが必要です。

また、立入検査の結果、「NEW碧露」を原料とする「凱亜」という資材を販売していたことも明らかとなり、この「凱亜」も無登録農薬の疑いがあると判断しました。

このため、当該資材を輸入・販売した株式会社三浦グリーンビジネス等に対し、当該資材(「NEW碧露」、「NEW碧露スプレー」、「緑豊」、「凱亜」)の回収等を指導しているところです。

本件については、別紙のとおり各都道府県に対し通知したところですが、貴会におかれましても、会員の農業者に対し、これを使用することなく、直ちに販売者を通じて製造業者に返品することについて周知徹底願います。

(別記)

全国農業協同組合中央会

全国農業協同組合連合会

全国有機農業推進協議会

特定非営利活動法人 日本有機農業研究会

全国茶生産者団体連合会

日本園芸農業協同組合連合会

社団法人日本花き生産協会

社団法人日本種苗協会

社団法人日本果樹種苗協会

独立行政法人種苗管理センター

全国野菜園芸技術研究会

19消安第13708号
平成20年2月27日

各都道府県知事 殿

農林水産省 消費・安全局長 (公印)
農林水産省 生産局長 (公印)

無登録農薬と判断された資材等への対応について

株式会社三浦グリーンビジネスが輸入・販売している「NEW碧露」(商品名)及び「緑豊」(商品名)については、独立行政法人農林水産消費安全技術センターにおいて分析した結果、別添のとおり、農薬の有効成分であるピレトリン又はロテノンが含まれていることが判明しました。

スプレータイプの「NEW碧露」は、ピレトリンの含有量等から、農薬取締法(昭和23年法律第82号)第2条に基づく農林水産大臣の登録が必要な農薬に該当しますが、農薬として登録されておらず、無登録農薬に該当するものです。

乳剤タイプの「NEW碧露」及び「緑豊」についても、ロテノンが検出されたことから、無登録農薬と判断しました。ロテノンは、その性質から①散布者の安全のためのマスク等の防護装備が必要であり、さらに、②魚毒性を有する水質汚濁性の物質であり、環境中への放出を防止することが必要です。

また、立入検査の結果、「NEW碧露」を原料とする「凱亜」という資材を販売していたことも明らかとなり、この「凱亜」も無登録農薬の疑いがあると判断しました。

このため、当該資材を輸入・販売した株式会社三浦グリーンビジネス等に対し、当該資材(「NEW碧露」、「NEW碧露スプレー」、「緑豊」、「凱亜」)の回収等を指導しているところです。貴職におかれては、そもそも無登録農薬を生産者等が使用することがないように添付したリーフレット等を用いて再度、注意喚起して頂くとともに、下記事項について対応いただくよう協力をお願いします。

記

- 1 当該資材を保有している販売者に対しては、これを販売することなく、直ちに輸入業者に返品するよう指導するとともに、来店者の目に付く場所(店頭、販売棚等)に、当該資材の河川等への廃棄を行わず、速やかな返品を促す注意喚起を掲示するよう指導すること。
- 2 当該資材を保有している生産者に対しては、これを使用することなく、直ちに販売者を通じて輸入業者に返品するよう、指導すること。
- 3 当該資材を本年2月中に農作物に対して使用したという事実を把握した場合は、当該資材の使用実態等を調査し、食品としての安全を確保する観点から、農薬取締法及び食品衛生法に基づき、当該農作物の取扱いについて適切に指導を行うこと。また、このことを速やかに農林水産省農薬対策室に報告すること。

参考資料

1 経緯

- (1) 農林水産省は、平成 19 年 11 月 22 日に通知した農薬の製造者・販売者等への指導を適切に行う取扱手順に基づき、無登録農薬と疑われる資材に係る監視体制の強化を図っているところである。
「NEW碧露」(乳剤タイプ及びスプレータイプ)、「緑豊」(乳剤タイプ)については、農薬の有効成分の含有が疑われるとの情報提供があったことから、当該資材を平成 19 年 11 月から本年 1 月にかけて計 15 検体入手し、独立行政法人農林水産消費安全技術センターで 5 農薬の有効成分について順次分析を行った。
- (2) 本年 2 月 22 日、独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬検査部及び同規格検査部から以下のとおり分析結果が報告されたことを受け、農林水産省及び環境省は、本年 2 月 25 日から当該資材の輸入・販売元である株式会社 三浦グリーンビジネス等への立入検査を行っています。

2 分析結果

- (1) 「NEW碧露」(スプレータイプ)からは、農薬の有効成分であるピレトリンが、分析した 5 検体の全てから検出され、最大 789 ppm であった。
- (2) 乳剤タイプの「NEW碧露」5 検体の全て及び「緑豊」5 検体中 3 検体からは、農薬の有効成分であるロテノンが検出され、簡易定量分析を実施したところ、暫定値であるが、検出濃度は、1%以上であった。

3 立入検査結果

- (1) 「NEW碧露」(スプレー及び乳剤タイプ)及び「緑豊」は、中国の北京百草綠色植物製剤有限公司で製造を行っている。また、「NEW碧露」を原料とする「凱亜」(商品名)を販売していた(販売量は、1 L 容器で 38 本)。
- (2) 「NEW碧露」及び「緑豊」は、直販約 20%、販売店を通じた販売が約 80%である。個人購入者のほとんどがバラ栽培に使用している。使用時にマスクをする等の注意は行っていない。
- (3) ピレトリン及びロテノンが混入した原因については、中国の製造工場で特定のロットに混入があったためとしているが、ロットごとの投入量(使用した原料の量と種類及び配合割合)を同社は把握していなかった。

4 分析結果等に対する評価

本件は、以下の点から、国民の健康及び環境に大きな影響を与えるものではないと考えている。

- (1) 「NEW碧露」(スプレータイプ) が含有しているピレトリンについては、
- ① 光分解性が高く、農産物に残留しにくい。
 - ② 有効成分として農薬登録があり、多くの農産物に残留基準値が設定済みである。
 - ③ スプレータイプで家庭園芸用に用途が限定されていることから、農業現場で使用され、その農産物が広域に流通することは想定しにくい。
- (2) 乳剤タイプの「NEW碧露」及び「緑豊」が含有しているロテノンは、
- ① 分解性が高く、農作物に残留したとしても、三浦グリーンビジネスの推奨する使用方法及び米国のADI (毎日生食続けても健康に悪影響がでない量) に照らして、健康に悪影響は出ないと考えられる。
ただし、農作物に一定期間(最大21日)、食品衛生法に基づく残留基準(0.01 ppm)を超えて残留する可能性があることに留意が必要である。
 - ② 魚毒性が強く、水質汚濁性の物質に指定されているが、河川や土壌中では速やかに分解する。

表：株式会社三浦グリーンビジネスによる「NEW碧露」及び「緑豊」の輸入量、在庫量及び販売量(2006年7月以降輸入分)

	輸入量	販売量	在庫量
NEW碧露	29,010 l	23,520 l	5,490 l
NEW碧露 (スプレー)	5,100 l	2,260 l	2,840 l
緑豊	11,140 l	6,390 l	4,750 l

(注) 販売量は、輸入量及び在庫量より算出。

使う前には必ずチェック！

- 農薬には必ず登録があります
- まく前にチェックし、必ず登録された農薬を使いましょう
- ラベルに記載された方法及び注意事項を守って使用しましょう



登録はあるかな？

農林水産省の登録番号があるのを確認しよう

〇〇××剤

農林水産省登録番号第〇〇〇号
有効成分：□□□□□...30%

適用作物・害虫と使用方法

作物名	適用病害虫	希釈倍数	使用時期	総使用回数	使用方法
樹木類	アメリカシロヒトリ	2000倍	発生初期	4回	散布
さくら	モンクロナシャチホコ	2000倍	発生初期	4回	散布
つばき	チャドクガ	1500倍	発生初期	4回	散布

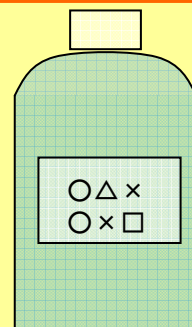
(このリーフレットに関する問い合わせ先)

農林水産省農薬対策室

【代表03-3502-8111(内4503) 直通03-3502-5969】

こんな資材に注意！

○農薬登録がないのに、ラベルに
「害虫にはよく効きます」
「虫が寄り付かない」
「病気によく効きます」
「病害虫に効く〇〇を原料としています」
と書いてある



○使ってみると、なぜか害虫がよく死ぬ



無登録農薬の疑い

すぐに使用をやめて、
農林水産省に連絡しましょう

(情報提供先)

農林水産省のHP内に「**農薬目安箱**」を設置し、このような資材に関する皆様からの情報を受付けております。

URL : <http://www.maff.go.jp/j/shouan/index.html>